

# 42 破天荒

令和 二年度版

創刊  
第三十五号

## 学校再開から一か月

6月1日、半数ずつとはいえ相生高校の令和2年度が、ようやく幕を開けました。2週間にわたり半数ずつの登校を行って、6月第3週から通常の学校生活を取り戻しました。日々、当たり前前の生活が戻りつつあります。

生徒の雰囲気は、新たな生活様式の中で次のように分類されていると思います。

- ① 目標を見失わず、今まで同様こつこつと努力を積み重ねる生徒
- ② やる気はあるが、観ることに馴れてしまつて復習する習慣を、少し見失っている生徒
- ③ 全く変化がないキリギリス的な生徒

①には、目標を見定めて努力を開始した様子が窺える生徒も含まれます。②には、オンライン授業等の取り組みの中で、見ることは積極的であるが、そこから得た疑問、疑問解決のためにオンライン利用という行為が少し乏しくなつて、手を動かすことが少なくなつてきている生徒がいます。休業期間中に得た積極性が、受け身に返つていくことが少し残念に感じられる生徒を減らしていきたいと思つています。③に該当する生徒は言うまでもなく、「いつ目覚めるのかな」という生徒です。よく言えば安定、保護者の立場からすれば、「いい加減にして」というところですが、さすがに3年生、これらの生徒は激減しています。

ただ、気持ちの空回りして、「やらねば」の前に「どうしよう。間に合わない。不安。疎外感。」の状態、学校を休んでしまふ生徒がいるのが気になります。

保護者の皆さん、今こそ叱咤激励するときです。やるべきことに取り組む勇気を、生徒に与えてやってください。

人生の中で、一番しんどかつたのはいつですか？実は、ほとんどの方が「いま」を上回る苦しさはないのではないですか。一生懸命であればしんどくて、辛くて当たり前だということ、人生の先輩として、生徒達に力を与えてやって頂きたいと思つています。

あるドラマの1フレーズです。

### 夢にときめけ 明日にきらめけ

皆さん(生徒・保護者とも)にとって、悔いのない日々を進めていきましよう。

## 42回生生徒会執行部の皆さん 大変な一年間でしたね ありがとうございます ご苦労様でした

密室を避ける必要がある中、梅雨空を割いて大変暑い日差しの下、6月17日水曜日6時間目に、第43回生生徒会新執行部認証式が行われました。

まずは、42回生生徒会執行部の皆さん、大変な中での一年間の活動でしたね。ご苦労様。正直に言えば、悔いがないとは言えない最後だったと思つています。そんな想いをさせながら、ご苦労様という言葉で片付けようとするのは、本当に無責任ですが、ただただ、ご苦労様、ありがとう。

皆さんの想いは、43回生生徒会執行部が引き継ぎ、相高生活の中で繋げてくれるでしょう。大きな温かい目で、43回生執行部の陰となり、時には日向となり、活動を支えてあげてください。

そして、いつか再び、何かの場面でこの経験が生かせる役割を果たして欲しいと思つています。



全体の認証式終了後、42回生だけで生徒会執行部への労いの会を催しました。コロナウィルス禍があつてもなくても、15名を中心に生徒会活動をリードしてくれたことに変わりはありません。42回生の前に立った15人には、この日の景色はどんな風に映つたのでしょうか。

生徒会長が代表して、挨拶をしました。彼らしさを失わず、一つ一つ言葉を噛みしめながらの挨拶でした。

目標を切り替えて、新たな生活が始まります。その中でも、42回生全体をリードして、集団に勢いを与えてくれることを期待します。

# 入試情報

**共通テスト実施時期変更なし**  
令和3年1月16・17日

まずは、集団の第一ターゲットが決定しました。そこに至るまでには、あと6か月半余り。すでに、共通テストまでの残り日数メーターを後ろ黒板に書いて、チームの意識を高めているクラスもあります。積極的に進もう。

**こんな日程要らない**  
令和3年1月30・31日

準備不足だと不安な人用に、2週間後の受験機会を、現役生に「与えてあげよう。」体調不良等が認められた追試験の日程が、通常より一週間あとなりまして。加えて、「現役のため」的な響きのニュースでしたが、難易は上がる、共通テスト利用入試の準備は圧迫される、受験会場にどれだけの配慮をしてくれるやら・・・こんなものではない。そんな気分です。

## 私学は動かない

来年度受験の全体像が示されたとは言えないいま、先に動いて得をすると考える私立大学はないと思います。大きな変化がないとみられる限り、受験方法や受験時期、入試日程は変わることはないと思います。あくまでも私見ではありますが。

## 先を急がない

世間は、この2か月の期間を憂い、ある場面では不安を煽るようなこともあります。勿論、この期間を十分に補える物理的時間が保障されるとは言えませんが、いつの年も夏休みの面談で、保護者から「いつになったらエンジンがかかるのか?」と、嘆かれる話は聞かれます。生徒個々が、この期間に危機感を高めて学校生活を復活させてくれていれば、物理的時間は、生徒のやる気で補われます。その意味では、例年よりもスイッチを入れやすいと信じて、やるしかない。そう考えます。

## 第8学年PTA進路研修会 6月27日開催



今回も、天候に振り回されるのかと冷や冷やしましたが、予定通り進路研修会を、午前10時から開催することができました。

最初に、河合塾より松本一様を招いて、講演を行いました。様々なキーワードを頂きました。幾つか紹介します。

- ・入試は「自分のことである」
- ・「クラス全員で合格する」
- ・国立は、前期+中期+後期の3回をフルに使う
- ・模試の判定はすぐ忘れる。間違えた問題分野だけは絶対に忘れない
- ・D判定は合格圏に入った証
- ・親への感謝
- ・「つかず はなれず さりげなく」

休憩を挟んで本校進路指導部長の桑田先生から、6月24日水曜日に生徒向けの講話を、保護者の皆様にもお話し頂きました。最後に、学年主任の荒内より、今回のコロナウィルス禍での保護者のご支援や叱咤激励に対するお礼、42回生の生徒状況の説明を行い、盛況のうちに会を終了しました。

その後、担任との個別面談等の時間を利用して、貴重なお休みの時間を有意義に過ごして頂けたと思います。

143名の生徒のご家族の参加を頂きました。PTA役員の皆様におかれましても、お休みに関わらず42回生の研修会に際し、ご尽力ありがとうございました。

### 訂正

関西福祉大学での全統模試の日時を、8月6日と発言してしまいました。正しくは、**8月8日土曜日**です。申し訳ありません。

## 7月以降の予定

### 七月

- 一日(水) 学年集会
- 十一、十二日(土・日) ベネッセ記述模試  
土曜午後三時過ぎまで  
日曜正午頃まで
- 二十三日(木) 海の日
- 二十四日(金) スポーツの日
- 二十七日～三十一日(月～金) 期末考査
- 三十一日(金) 一学期終業式

### 八月

- 三、四、五日(月～水) 始業式
- 特別時間割授業(午前中)
- 八日(土) 全国統一共通テスト模試(河合塾)  
於 関西福祉大学  
おそらく、共通テスト受験会場です。  
長丁場です。午前八時頃～午後八時頃  
ご協力をお願いします。
- 十一～十三日(火～木) 学校閉校日
- 十八日～二十四日(火～月) 特別時間割授業(午前)  
三者面談(午後)
- 二十九日(土) GTEC検定版(3年希望者)

### 九月

- 早々に、共通テスト説明会 (対生徒)